平成２７年度　　事務事業評価シート

章	3	大地に根ざしたたくましい産業が躍動するまち
節	1	活力に満ちた魅力あふれる産業をつくる
施策	Ⅳ	雇用と就業環境づくりの推進
目標		観光産業を軸に複合的産業基盤を形成し、雇用と就業の場をつくる。

	指標名	単位	基準値 H16	中間値 H21	実績値 H22	実績値 H23	実績値 H24	実績値 H25	実績値 H26	実績値 H27	目標値 H27
指標①	有効求人倍率	倍	0.56	0.47	0.6	0.63	0.68	0.92	0.92		0.80
指標②	事業所従業者数	人	18,389	16,513	16,706	－	13,882	－	15,228		20,000
指標③	新規高等学校卒業者管内就職率	%	62.8	90.70	98.2	99.5	99.6	99.6	100.0		90
指標④	高校生企業見学会・インターシップ実施人数	人	288	150	64	51	129	100	155		180
指標⑤	市内事業所における正規従業員の女性の場合	%	37	39.10	－	33.4	－	36.30	－		47

施策コード	施策の基本的な方向	主要な施策	具体的な内容
1-①	1　生涯を通して働ける環境づくり	①　若年者の就業支援	・3市（登別市、室蘭市、伊達市）合同で高校生を対象とした企業見学会を実施し、高校生の就職活動を支援します。 ・市内の高校を対象として実施する高校生のインターンシップ（就業体験）事業を支援します。
1-②	1　生涯を通して働ける環境づくり	②　女性の就業支援	・結婚・出産・介護等により退職した女性が、再就職しやすい環境づくりを推進します。 ・国や北海道と連携して男女雇用機会均等法定着促進のための活動を推進します。
1-③	1　生涯を通して働ける環境づくり	③　高年齢者の就業支援	・高年齢者や季節労働者等の安定した生活を目指し、就業機会の確保や通年雇用化に向けて就業支援します。
1-④	1　生涯を通して働ける環境づくり	④　障がい者の就業支援	・民間による授産施設の整備を支援します。 ・障がい者が経済的に自立して生活できるようにするため、それぞれの能力に適合する職業への就業を支援します。
1-⑤	1　生涯を通して働ける環境づくり	⑤　雇用情報の提供	・「登別市地域職業相談室(ジョブガイドのぼりべつ)を設置し、ハローワークにおいての求人情報の提供や相談等を行い、ハローワークと連携し、きめ細かな雇用情報の提供に努めます。
2-①	2　安心して働ける環境づくり	①　労働環境の向上と勤労者福祉の充実	・労働相談等の取組を支援し、職場環境の改善や勤労者の生活向上を図ります。 ・勤労者の生活に必要な生活資金・教育資金を斡旋し、生活の安定と福祉の向上を図ります。 ・労働状況の実態把握に努めるとともに、就業条件や労働環境整備のための啓発活動を推進します。
3-①	3　産業を担う人材育成	①　職業能力の向上・開発の支援	・市内事業所で働く勤労者の技術の習得・向上を支援し、地場に根ざした職業人の育成を図ります。
3-②	3　産業を担う人材育成	②　基幹産業を担う人材育成	・東アジアからの観光客に対応できる人材やエコツーリズム（自然生態系を重視した観光）、グリーンツーリズム（農村との交流を楽しむ余暇活動）などの新たな分野で活躍できる人材の育成を図ります。

NO	施策	事業名【事務事業コード】	部名及びグループ名		開始年度	終了年度	事業区分	会計種別	Plan ・ Do：事業概要：事業の目的	年度	対象者等 ※ハード事業の場合は、施設名を記載	事業の内容	根拠法令、条例、要綱等	事業の成果、目標：指標名	単位	H25 実績	H26 実績	H27 目標	H28 目標	H29 目標	H30 目標	各年度の決算額、当該年度の予算額、今後の予算案【 単位 ： 千円 】：名称	H25 決算	H26 決算	H27 予算	H28 予算案	H29 予算案	H30 予算案	Check：第２期基本計画第３次実施計画期間中（H24～H27）における事業内容の変更・改善等の状況		評価	評価の判断理由、特記事項など（妥当性、有効性、効率性、成果）	Action：今後の事業の方向性【H28以降】
1	1-①	高校生のための就職支援事業 31411001	観光経済部	商工労政G	H14	－	ソフト	一般会計	進路選択を控えた高校生に、就職応援講座や就業体験などを支援することで、勤労観や職業観の醸成を図ることを目的とする。	H25	高校生	登別市・室蘭市・伊達市の三市合同で、高校３年生向け就職応援講座、高校２年生向けキャリア教育講座を実施した。また、市内の高校に在学する生徒を対象に、高校やハローワーク室蘭、商工会議所などの関係機関と連携し地元企業の協力を得ながらインターンシップ事業（就業体験）を実施した。 【インターンシップ事業実績】 ・一般企業…参加者数 86人、受入企業数 30事業所 ・看護体験…参加者数 14人、受入病院数 4病院		新規高卒者の就職率（ハローワーク室蘭管内）	%	99.6	100	100	100	100	100	国庫支出金							H25以前	事業実施中に不断の事務改善を検討・実施しておりますが、事業内容に変更はありません。	維持	高校在学中に企業や仕事に対する理解を深めてもらうことで、引き続き就職率の向上や就職のミスマッチ防止、定着率の向上を図るため、継続して事業を実施する。	今後も事業を継続し、高校生の職業観の醸成と就職のミスマッチ防止、定着率の向上を図っていく。
																						道支出金											
										H26	上記のとおり	上記のとおり 【インターンシップ事業実績】 ・一般企業…参加者数 65人、受入企業数 28事業所 ・看護体験…参加者数 13人、受入病院数 5病院									地方債							H26	上記のとおり			
														就職応援講座参加人数	人	156	77	160	160	160	160	その他											
										H27	上記のとおり	上記のとおり実施中										一般財源	153	122	172	172	172	172	H27	上記のとおり			
																						合　計	153	122	172	172	172	172					
2	1-①	若年者等キャリアカウンセリング事業 31411003	観光経済部	商工労政G	H23	－	ソフト	一般会計	若年者等が自主的・積極的に就職活動ができるよう、カウンセリングを実施することにより、就職活動等で抱える不安や悩みなどの解消を図ることを目的とする。	H25	就職・転職活動で悩みを抱えている者	就職を希望する若年者や未就職卒業者等を対象に、キャリアカウンセラーによる個別の相談やセミナーを実施した。 【事業内容】 ・キャリアカウンセラーによる個別の就職相談の実施 ・キャリア形成等に関するセミナーの開催		面談件数	件	126	187	190	190	190	190	国庫支出金							H25以前	試行事業の結果を検証し、ニーズがあるものと判断できることから、平成25年度より本格実施した。	維持	登録・利用状況は少しずつ増加しており、キャリアカウンセリングに対するニーズがあるものと判断できる。 平成25年度から平成27年度までの３年間の成果を踏まえ、その後の継続を検討していく。	平成25年度から３年間の成果を踏まえ、その後の継続を検討していく。
																						道支出金											
										H26	上記のとおり	上記のとおり 【事業内容】 ・キャリアカウンセラーによる個別の就職相談の実施 ・キャリア形成等に関するセミナーの開催									地方債							H26	事業実施中に不断の事務改善を検討・実施しておりますが、事業内容に変更はありません。			
														－	－	－	－	－	－	－	－	その他											
										H27	上記のとおり	上記のとおり実施中 【事業内容】 ・キャリアカウンセラーによる個別の就職相談の実施 ・キャリア形成等に関するセミナーの開催									一般財源	3,770	3,883	3,804	3,772	3,772	3,772	H27	上記のとおり なお、本格実施を開始した平成25年度から平成27年度までの３年間の成果を踏まえ、その後の継続を検討していく。			
																						合　計	3,770	3,883	3,804	3,772	3,772	3,772					

NO	施策	事業名【事務事業コード】	部名及びグループ名		開始年度	終了年度	事業区分	会計種別	Plan ・ Do																					Check			Action
									事業概要					事業の成果、目標								各年度の決算額、当該年度の予算額、今後の予算案 【 単位 ： 千円 】									第2期基本計画第3次実施計画期間中(H24～H27)における事業内容の変更・改善等の状況		評価	評価の判断理由、特記事項など（妥当性、有効性、効率性、成果）	今後の事業の方向性【H28以降】
									事業の目的	年度	対象者等 ※ハード事業の場合は、施設名を記載	事業の内容	根拠法令、条例、要綱等	指標名	単位	H25 実績	H26 実績	H27 目標	H28 目標	H29 目標	H30 目標	名称		H25 決算	H26 決算	H27 予算	H28 予算案	H29 予算案	H30 予算案						
3	1-③	雇用対策救援事業	観光経済部	商工労政G	S54	－	ソフト	一般会計	季節労働者の通年雇用化を促進するとともに、冬期就業の機会を確保することで、季節労働者の就労の安定を図ることを目的とする。	H25	季節労働者等	公共施設の清掃（通年）及び除雪（冬季）を季節労働者等で組織する企業組合に委託することにより、季節労働者の安定就労に取り組んだ。 【事業実績】 公共施設清掃分（延べ人工　4,287人工・実人数　49人） 冬季除雪分（延べ人工　1,372人工・実人数　81人）		公共施設清掃等及び除雪作業に従事した実人数	人	130	88	140	140	140	140	国庫支出金								H25以前	事業実施中に不断の事務改善を検討・実施しておりますが、事業内容に変更はありません。	維持	季節労働者の通年雇用化を促進するとともに、冬期就業の機会を確保し、就労の安定を図るための支援が必要であることから、今後も継続して事業を実施する。	引き続き、公共施設の清掃及び除雪業務を企業組合に委託することにより実施し、季節労働者の就労の安定を図っていく。
																					道支出金														
										H26	上記のとおり	上記のとおり 【事業実績】 公共施設清掃分（延べ人工　4,404人工・実人数　41人） 冬季除雪分（延べ人工　165人工・実人数　47人）									地方債								H26	上記のとおり				
														－	－	－	－	－	－	－	－	その他												
										H27	上記のとおり	上記のとおり実施中										一般財源		24,304	18,726	27,574	27,516	27,516	27,516	H27	上記のとおり				
		31413001																				合　計		24,304	18,726	27,574	27,516	27,516	27,516						
4	1-⑤	地域職業相談室運営管理経費	観光経済部	商工労政G	H19	－	ソフト	一般会計	求職活動を行う市民に職業紹介や職業相談を実施することにより、その利便性向上と就職の促進を図ることを目的とする。	H25	求職活動を行う市民	登別中央ショッピングセンター・アーニスの２階に設置した登別市地域職業相談室（ジョブガイドのぼりべつ）の管理運営した。 【事業実績】相談件数　4,954件		地域職業相談室来室者数	人	16,460	14,048	20,000	20,000	20,000	20,000	国庫支出金								H25以前	事業実施中に不断の事務改善を検討・実施しておりますが、事業内容に変更はありません。	維持	市民が求職活動を行う際の利便性向上に向けて、ハローワーク室蘭と連携して地域職業相談室を継続して運営する必要があるため継続して実施する。	市民が求職活動を行う際の利便性向上に向けて、ハローワーク室蘭と連携し、地域職業相談室の運営を継続していく。
																					道支出金														
										H26	上記のとおり	上記のとおり 【事業実績】相談件数　3,704件									地方債								H26	上記のとおり				
														－	－	－	－	－	－	－	－	その他												
										H27	上記のとおり	上記のとおり実施中		就職件数	件	761	704	800	800	800	800	一般財源		2,822	2,878	2,966	2,625	2,625	2,625	H27	上記のとおり				
		31415001																				合　計		2,822	2,878	2,966	2,625	2,625	2,625						
5	2-①	労働相談事業助成金	観光経済部	商工労政G	H4	－	ソフト	一般会計	労働問題を抱える市民の相談に応じ、適切な助言や指導等を行うことにより、労働環境の改善及び雇用の安定確保等を図ることを目的とする。	H25	連合北海道登別地区連合会	連合北海道登別地区連合会が行う労働相談事業に対して、実施に要する経費の一部を助成した。 【事業実績】労働相談件数 18件		労働相談件数	件	18	14	20	20	20	20	国庫支出金								H25以前	事業実施中に不断の事務改善を検討・実施しておりますが、事業内容に変更はありません。	維持	連合北海道登別地区連合会が実施する労働相談事業を支援することで、その充実を図ることが望ましいため継続して実施する。	労働問題に関して気軽に相談できる場があることは、労働者の労働環境を向上させる上で必要なことであることから、引き続き事業支援し、その充実を図っていく。
																					道支出金														
										H26	上記のとおり	上記のとおり 【事業実績】労働相談件数 14件									地方債								H26	上記のとおり				
														－	－	－	－	－	－	－	－	その他												
										H27	上記のとおり	上記のとおり実施中										一般財源		1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	H27	上記のとおり				
		31421001																				合　計		1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000						
6	2-①	勤労者特別融資制度	観光経済部	商工労政G	H3	－	ソフト	一般会計	市内に居住する勤労者に対して、生活上必要な資金を低利で融資することにより、勤労者の生活の安定と福祉の向上を図ることを目的とする。	H25	市内に居住する勤労者	市内に居住する勤労者が低利の融資を受けられるよう、市が融資の原資となる積立金を北海道労働金庫に預託した。 【資金種別】 ・生活資金（一般）：１件あたり貸付限度額100万円、償還期間10年以内、利率2.28% ・生活資金（特別）：１件あたり貸付限度額30万円、償還期間３年以内、利率1.00% ・教育資金：１件あたり貸付限度額150万円、償還期間10年以内 利率1.94% 【融資実績】０件	登別市勤労者特別融資規則	融資申請件数（当該件数）	件	0	0	3	3	3	3	国庫支出金								H25以前	教育資金の融資額を150万円から300万円に拡充した。	維持	長引く景気低迷に加え、子育てなどで負担の多い勤労者に対し、低利で生活費や教育費の融資を行うことは必要であることから、今後も継続して事業を実施する。	勤労者の生活安定を図るため、今後も市内勤労者に対する特別融資制度を継続して実施していく。
																					道支出金														
										H26	上記のとおり	上記のとおり 【資金種別】 ・生活資金（一般）：１件あたり貸付限度額100万円、償還期間10年以内、利率2.28% ・生活資金（特別）：１件あたり貸付限度額30万円、償還期間３年以内、利率1.00% ・教育資金：１件あたり貸付限度額300万円、償還期間10年以内 利率1.94% 【融資実績】０件	上記のとおり								地方債								H26	事業実施中に不断の事務改善を検討・実施しておりますが、事業内容に変更はありません。				
														融資実行件数（当該件数）	件	0	0	3	3	3	3	その他	勤労者特別融資積立金繰入金	9,000	6,000	13,000	12,000	12,000	12,000						
										H27	上記のとおり	上記のとおり実施中 【資金種別】 ・生活資金（一般）：１件あたり貸付限度額100万円、償還期間10年以内、利率2.28% ・生活資金（特別）：１件あたり貸付限度額30万円、償還期間３年以内、利率1.00% ・教育資金：１件あたり貸付限度額300万円、償還期間10年以内 利率1.94%	上記のとおり								一般財源								H27	上記のとおり				
		31421002																				合　計		9,000	6,000	13,000	12,000	12,000	12,000						
7	3-①	事業内職業訓練助成金	観光経済部	商工労政G	S52	－	ソフト	一般会計	登別職業訓練協会が実施する事業内職業訓練の運営を支援することにより、市内企業に働く技能労働者の育成を図ることを目的とする。	H25	登別職業訓練協会	職業能力開発促進法に基づく事業内職業訓練事業を実施している登別職業訓練協会に助成金を交付した。 【職業訓練課程】 ２年間（木造建築科、建築板金科、建築塗装科、建築設計科） １年間（経理事務科、ＯＡシステム科） 【修了者数】 木造建築科　０人、建築板金科　１人、建築塗装科　０人、建築設計科　４人、経理事務科　０人、ＯＡシステム科　０		修了者数	人	5	1	30	10	10	10	国庫支出金								H25以前	事業実施中に不断の事務改善を検討・実施しておりますが、事業内容に変更はありません。	維持	地場産業の振興には、それを担う人材の育成が必要であること、また、団塊世代の大量退職等により技能や技術の継承が課題となっていることから、今後も継続して事業を実施する。	地場産業の振興には、それを担う人材の育成が必要であることから、事業内職業訓練を実施する登別職業訓練協会への支援を継続し、労働者が技能を習得する機会を確保していく。
																					道支出金														
										H26	上記のとおり	上記のとおり 【職業訓練課程】 ２年間（木造建築科、建築板金科、建築塗装科、建築設計科） １年間（経理事務科、ＯＡシステム科） 【修了者数】 木造建築科　０人、建築板金科　０人、建築塗装科　１人、建築設計科　０人、経理事務科　０人、ＯＡシステム科　０人									地方債								H26	上記のとおり				
														－	－	－	－	－	－	－	－	その他												
										H27	上記のとおり	上記のとおり実施中										一般財源		2,100	2,100	2,100	2,100	2,100	2,100	H27	上記のとおり				
		31431001																				合　計		2,100	2,100	2,100	2,100	2,100	2,100						

NO	施策	事業名【事務事業コード】	部名及びグループ名		開始年度	終了年度	事業区分	会計種別	Plan ・ Do																				Check				Action
									事業概要					事業の成果、目標								各年度の決算額、当該年度の予算額、今後の予算案 【 単位 ： 千円 】								第2期基本計画第3次実施計画期間中(H24～H27)における事業内容の変更・改善等の状況		評価	評価の判断理由、特記事項など（妥当性、有効性、効率性、成果）	今後の事業の方向性【H28以降】
									事業の目的	年度	対象者等 ※ハード事業の場合は、施設名を記載	事業の内容	根拠法令、条例、要綱等	指標名	単位	H25 実績	H26 実績	H27 目標	H28 目標	H29 目標	H30 目標	名称		H25 決算	H26 決算	H27 予算	H28 予算案	H29 予算案	H30 予算案					
8	3-①	自動車関連人材育成事業(緊急雇用創出推進事業・地域人づくり事業) 31431010	観光経済部	商工労政G	H26	H27	ソフト	一般会計	市内の中小企業者において失業者を雇用し、電子制御部分などの整備等に対応できる人材を育成するとともに、顧客に積極的な営業を行い、その満足度向上を図ることができる人材を育成することを目的とする。	H25				新規失業者雇用人数	人	－	1	1	－	－	－	国庫支出金								H25以前		終了	事業期間中において１名の新規雇用が確保された。	北海道における緊急雇用創出推進事業は平成２６年度決定分をもって終了となる。 今後も雇用の創出に向けて、国や道の支援制度を積極的に活用する。
																						道支出金	緊急雇用創出推進事業	－	942	2,954	－	－	－					
										H26	川田自動車工業株式会社	地域人づくり事業（緊急雇用創出推進事業）を活用し、川田自動車工業に対し、新規雇用と人材育成のための研修に係る業務委託を実施した。 【雇用内容】 雇用人数　営業職1名 雇用日数　延べ60日	緊急雇用創出推進事業									地方債								H26	事業実施中に不断の事務改善を検討・実施しておりますが、事業内容に変更はありません。			
														－	－	－	－	－	－	－	－	その他												
										H27	上記のとおり	上記のとおり	上記のとおり									一般財源								H27	上記のとおり			
																						合　計		0	942	2,954	0	0	0					